



校訓

なかよく かしくく たくましく

# ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

令和6年1月16日 第20号 文責 梶原 圭一



## ◆◆台湾の興達小とオンラインで交流◆◆

1月10日(水)に、昨年度からつながりがあった台湾の興達小学校の子どもたちと本校の5年生がオンラインで交流会を行いました。昨年度末に行った本校との交流が子どもたちの学びになったということで、興達小の先生から再度交流を行いたいというメールが届いていました。互いの学校のスケジュール調整を繰り返し行い、今回の交流を実現することが出来ました。

「Guess Who I am? (私は、誰でしょう)」クイズや互いの学校、地域の紹介をしながら、交流を深めていきました。興達小の子どもたちは、学校のスポーツイベントについて教えてくれました。本校の5年生は、グループごとに熊本県のよさを英語で発表してくれました。準備や練習の時間はなかったのですが、阿蘇や天草といった観光地や本県の人気キャラクター「くまモン」を紹介しました。興達小からの質問で、「天草のイルカは、何頭いるのか?」には、答えに困っていました。

このように他国の子どもたちと交流することは、本校の子どもたちの見方や考え方を広げる大きなチャンスだと考えています。色々な国の文化や考え方に触れ、世界の広さを感じてほしいですし、グローバルな社会を生きていくこれからの子どもたちには、とても必要です。この交流を、他学年にも広げていければと考えています。



## ◆◆大谷翔平選手からのプレゼント◆◆



報道等で話題になっています大リーガーの大谷翔平選手から日本の小学校に贈られたグローブが、本校にも届きました。後期後半開始日に子どもたちに紹介し、現在は各学級を回っているところです。子どもたちは、グローブに手を入れながら、とてもうれしそうな表情を見せています。グローブと一緒にメッセージも同封されていました。その中に、「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを臨んでいます。」と記されていました。このグローブを手にした子どもたちが、自らの夢に向かって努力し、叶えていくことを、私も楽しみにしています。「**自分に夢と自信を!**」

## ◆◆ポップサーカスが武蔵ヶ丘小にやってきた!◆◆



現在、菊陽町で「ポップサーカス熊本公演」が行われていますが、出演されている団員の方々が本校を表敬訪問され、子どもたちと交流されました。子どもたちには事前に知らせてあり、朝から楽しみにしていることを伝えに来る子がたくさんいました。

短い時間ではありましたが、団員の方のパフォーマンスを間近で観ることができ、子どもも先生方も大興奮でした。子どもたちの中には、団員の方と一緒にパフォーマンスを体験した子もいました。きっと忘れられない思い出となったことでしょう。また、団員の方々が学校を去られる際も、「ありがとうございました!」と、いつまでも手を振って見送っていました。子どもたちみんなを笑顔にし、心が一つになる時間を作っていただいたポップサーカスの皆さまに、心よりお礼申し上げます。

### <今後の主な予定>

|          |            |          |       |
|----------|------------|----------|-------|
| 2月15日(木) | 新入児体験休学    | 2月22日(木) | 読み聞かせ |
| 3月7日(木)  | 授業参観・学級懇談会 | 3月11日(月) | お別れ行事 |